

国際ロータリー第2500地区第6分區

# 帯広東ロータリークラブ会報



2018-2019年度

帯広東ロータリークラブ

会 長 益子 裕之

幹 事 池田 誠

メディア委員長 加藤 雄樹

## 「前進への挑戦」

### 第1641回例会

平成31年1月22日(火) 於 ホテル日航ノースランド帯広

■創 立：1984年6月15日 ■認 証：1984年6月18日 ■例 会：毎週火曜日 12:30～13:30  
■事務局：帯広市西3条南9丁目 帯広経済センタービル4F Tel.0155-25-7347 ■会 場：ホテル日航ノースランド帯広

y.Kato



2018-2019年度 国際ロータリーテーマ  
**【インスピレーションになろう】**  
2018-2019年度国際ロータリー会長  
バリリー・ラシン

ガバナーテーマ  
**【行動するロータリー、つながるロータリー】**  
国際ロータリー第2500地区 ガバナー  
細川 吉博

月間テーマ  
**【職 業 奉 仕 月 間】**

- ◎起 立 宮前克則 副SAA
- ◎友情の握手 宮前克則 副SAA
- ◎点 鐘 加藤武志 副会長
- ◎開 会 宣 言 宮前克則 副SAA
- ◎ロータリーソング (我等の生業)
- ◎ゲスト紹介
- 帯広市観光戦略担当部長 磯野 照弘 様
- 帯広市商工観光部空港事業所長 加藤 帝 様
- ◎会 食

#### 会長挨拶

加藤武志 副会長

みなさま改めましてこんにちは。先程SAAからお話がありました様に、今日益子会長がインフルエンザで事務所の中で7人インフルエンザにかかってしまって、動きが取れないという事で、10時半頃です私が見守り安全パトロールをしておりましたら、池田幹事からお電話を頂きまして、会長に代わってお願いしたいという連絡を受けました。そういうこともございまして、初めての会長代理のお役目をさせて頂きまして、大変緊張しておりますが一言挨拶をさせて頂きたいと思っております。



私も年末年始は、2人の娘がそれぞれ結婚をして婿殿と子供がおりまして8人、私たち夫婦も含めて計10人の賑やかな年末年始を過ごしました。本当にこんなに幸せなことはないなと、ありがたいなと思って楽しくはありましたが、2日にそれぞれ帰って行きましたので夫婦2

人になりまして、寂しいといえますか帰ったらやれやれということで、安堵したせい次日の3日になって、妻が頭が痛い熱が出て来ているということで39度の発熱がありまして、4日に42度まで上がりましてインフルエンザのA型でしたので、私は7日から仕事ですから困ったなといひましても妻の体の方が大事ですから、おかゆを作ったり介護をしながら病院に連れて行ったりしておりました。正月は6日までそんなことをしながら、普段は積読状態でありました2年分のロータリーの友を乱読いたしました。いろんなロータリーの形があるんだなと、初めて分かったような次第で日頃いかにサボっているかと身にしみて感じました。

私もインフルにかかるかなと思ったけど、予防接種も受けていたせい一緒に生活してもインフルエンザにからなかったですね。

今日は会長代理ということですが、何かお話をしなければならぬということで、読売新聞の1月3日の記事の中に、温故知新と出ておりました、今年2019年に創業100年以上の会社が日本に3万6千5百社あるということでありました。創業30年で約30%の会社が消えてなくなると記載がありました。これは東京商工リサーチのリサーチ結果であります。この中の1社、温故知新ということであれば上野委員長の地方集会で温故知新の話がありまして、それで目に入ったのでありますけれど、西暦970年平安時代に京から愛知県の一宮市に移した株式会社中村寺社があるそうで、この会社がバブルの頃はある種の物件で相当活躍した会社であったようですが、その後価格競争も含めて業績が悪くなって来たこともありました。しかしながら前世に返すということで、温故知新なのではないでしょうか元々は寺社・仏閣を専門にやっていた会社だそうで、そちらの方に軸足を移して始めたら会社の業績が良くなってきて、今は非常に全国的にも中村寺社に仕事ををお願いする会社も増えたそうで、順調に仕事もされている事でありまして。まさに軸足がしっかりしていなきゃならぬということを常にしていかなければと、自分も小さな会社経営してますけど、会社の継続というのは大変なんだなと思っています。

ちなみにインターネットを開きましたら企業理念・ご挨拶としてということで「社寺仏閣建築を通じて、社会に貢献する事を使命として…」と色々ロータリー精神そのものかなと思えました。

以上益子会長に代わっての挨拶と致します。ありがとうございました。

## ◎帯広東R C、夜間例会開催のご案内

日時 平成31年 1月29日(火)午後6時30分  
 場所 ホテル日航ノースランド帯広  
 ※アルコール出ません

## ◎帯広5R C・芽室R C・音更R C、合同例会開催のご案内

日時 平成31年 2月13日(水)  
 会食：午後0時～  
 例会：午後0時30分～午後1時30分

場所 ホテル日航ノースランド帯広

※尚、帯広東R Cは2月12日(火)の繰下げ例会と致します

## ◎例会終了後、定例理事会を開催致します。

## プログラム

会員増強・ロータリー情報委員会委員会

## 【ゲスト紹介】

## 上野敏郎 委員長

みなさんこんにちは。今日の例会を担当します会員増強・ロータリー情報委員会の上野でございます。当委員会は今年度十勝のそれぞれの玄関口の知識を深めること、これもロータリアンとして必要な情報であるという認識があって取り組んでまいりました。昨年8月には宇宙の話をお聴こうということで、大樹町から担当課長さんに来て頂きましてお話を頂きました。今回は第2弾になりますけど、今回は帯広空港が民間委託なるということでございます。空港が民間委託になるということは、どういうふうなことになるのか地域貢献になるのかという話を帯広市役所より担当部長の磯野さんそして現場で指揮を取っている加藤所長さんにおいで頂きました。磯野さんからのご講演になりますけどよろしくお願ひいたします。



## 【ゲスト卓話】

## テーマ：【とち帯広空港の民間委託について】

## 帯広市観光戦略担当部長 磯野照弘 様

改めまして本日お招き頂きまして大変ありがとうございます。帯広市観光戦略担当部長をやっております磯野と申します。

本日先程ご紹介していただきました、とち帯広空港の民間委託につきましてご説明をさせていただきます。

普段空港をご利用されるとき、誰が運営しているのか余りにされないことが多いと思います。ほとんどの空港が国とか都道府県が運営しているのですが、十勝帯広空港につきましては帯広市が運営している数少ない空港となっております。

最近の帯広空港の利用状況ですが、平成23年にエア・ドゥが東京線に就航しましてからJALとのダブルトラッキングとなりまして、運賃の低下ですとかなりました

平成29年度が国内線が66万人と順調に増えている状況でございます。

それでは資料につきましてご説明したいと思います。

まず空港民間委託についての仕組みについてのご説明を致します。日本に於いては全国的に空港ビルが所有しその施設使用料はテナント料等で経営を行っております。帯広市に於きましては帯広空港ターミナルビル株式会社になります。基本施設は行政が所有していますが、その維持管理には莫大な費用がかかる一方、収入は航空会社の支払う着陸等に限られるため、羽田空港や千歳空港等のように非常に飛行機の便数が多い大規模空港を除いて赤字の状況になっております。帯広市におきましても、空港利用会計は毎年赤字であり一般会計からの繰入を行っております。平成29年度におきましても5億2千万円の繰入を行っております。これら空港の運営経営を一体的に行うのが空港民間委託になります。

新聞報道等では空港の民営化という言葉を使っておりますが、我々はこの取り組みを民間委託と呼んで取り組みを進めております。民間委託は資料の冒頭に書いてある通り、滑走路等の施設の所有権は公共に残したまま運営のみを民間委託するという手法になります。施設の所有も運営も全て民間に渡してしまうJRの様なケースとは少し異なります。

現在帯広空港では、航空機の離着陸の指示する管制塔と滑走路等の基本施設は国が所有しており、旅客ターミナルビルは民間会社が所有しております。民間委託開始後は管制はそのまま国が運営しますが、滑走路とターミナルビルの運営は一体的に民間事業者が担うこととなります。

先程申し上げたとおりJR等の民営化とは異なり、市は民営を委託する契約を民間事業者と結びます。契約では安全性や利用者の利便性、経営の健全性や地域との共生などのあらかじめ事業者が義務づけ、適切に運営されているかどうかを帯広市がモニタリングを通じてチェックをいたしました。また、大規模災害など万が一事業者が空港の運営を出来なくなった場合には、公共が運営に乗り出すことが可能であり、適切にリスク分担に基づきながらも最終的には公共の責任を持って空港を維持していく仕組みとなっております。

滑走路等とビル施設の一体的運営にあたって、民間事業者による自由度の高い運営や民間ノウハウを活用した質の高いサービスの提供が可能になり、例えば空港ビルの売上で得た利益を着陸料の引き下げに活用するなどをして、新しい路線を誘致するといったことも一体化した運営により可能となります。こうして路線数の増加は魅力的な旅客ターミナルビル作りが進むことで、空港の活性化を通じて地域の活性化が期待されます。

空港民間委託は、平成28年7月に運営を開始した仙台空港を皮切りに、まもなく運営開始から1年を経過する高松空港、今年の4月から運営を開始する予定の福岡空港等、全国で取り組みが進められています。

帯広空港を含む北海道内7空港は、現在運営者の選定プロセスに入っており、来年1月7日空港一体での空港ビル供与を開始し、その後段階的に他の基本施設を開始

する予定となっております。

民間委託の第1号案件として、平成28年7月に運営が開始された仙台空港の民間委託後の状況をまとめた資料となります。仙台空港で民間委託開始から約2年半が過ぎ、様々な効果があらわれてきております。新しい搭乗施設の増築やアジア各地を結ぶ国際定期便の新規就航・増便、また格安航空会社のピーチが仙台空港を拠点化するなど路線拡充が進んでいる他、鉄道やバスなど2次交通の充実も進んでおります。開始約2年で旅客数は3百11万人から3百44万人と33万人増加し過去最高を記録しております。また営業収益も民間委託前と比べて56%で3億円増加しております。

仙台空港の先行事例でも紹介しましたが、これから帯広空港を含む北海道7空港一括での民間委託の取り組みについてご説明致します。

北海道では離島を含め13の空港が点在しております。これらの空港は国管理・北海道管理・市管理・自衛隊との共用など様々な管理体制をとっております。また旅客数は新千歳空港が突出している状況です。新千歳空港が約年間2千万人、帯広空港が61万2千人、これは平成27年度の人数になります。

道内13空港の内、7空港の今回一括民間委託の対象空港になります。国が管理している新千歳・函館・釧路・稚内、北海道管理の女満別・市の管理の帯広・旭川となっております。

北海道帯広市・旭川市等が同一の民間事業者と契約を結び、一体的に7空港を民営化させるというのが今回の取り組みとなります。

仙台空港の様に単独での民間委託には前例がございませんが、この様に複数空港を一体的に民間委託を行うのは国内初の取り組みとなります。

この7空港を民間に一括委託することにより、次に様な効果が期待されております。最も代表的な例としまして、7空港を一元的に運営することで効果的に新規路線を誘致することが可能となります。例えば今までは各空港が営業するケースが多くなっておりましたが、これからは北海道全体として効果的に売り込むことが可能となり、空港同士が組み合わせてツアーとかが可能になり広域観光の振興が加速することが期待されます。

今後更に帯広空港が発展して行くために、地域産業を生かした物流拠点としての機能強化等を4つ程の貴重な取り組みを期待しており、これらの内容について事業者の提案に反映してもらえよう、事業者と意見交換を行っているところです。

道内7空港民間委託の事業概要は細かいところは割愛しますが、事業期間は30年間となっており、帯広市は事業期間全体の赤字額を約135億円と資産し、市の負担の上限額として事業者に提示しております。事業者は市の負担額の削減額の他、帯広空港の活性化策や広域観光の振興策など、地域の活性化に繋がる提案をすることになります。また事業者の審査に於いては、事業提案の全体方針・空港活性化策等を厳正に審査してまいります。

現時点における7空港の民間委託のスケジュールは、昨年1月に第1次審査の結果が公表され、今年の5月に

予定されている第2次審査に向けて事業者とのヒアリングを行っているところです。第2次審査を経て今年の7月には1つの事業者を選定し、市議会の議決を経て10月頃には事業者が決まります。来年の1月には7空港一体での空港ビルでの経営が開始され、その後新千歳空港を皮切りに段階的に滑走路等の運営を移行します。帯広空港は平成33年3月1日から現在帯広市が担っている部分の運営事業を民間に委託することとなります。

現在行っている事業者とのヒアリングに於いても、とち帯広空港の歴史的背景や市議会等から頂いたご意見等、地域の皆様のご意見をお伝えしながら、とち帯広空港の発展に繋がるような提案が設立されるよう取り組みを進めております。

この道内7空港の一括民間委託を地域の活性化に繋げていくためには、民間委託が始まった後も事業者任せにせず、事業者と行政、また地域との連携が必要不可欠になってまいります。そのためには地域の皆様にもご協力が必要不可欠となりますので、今後ともとち帯広空港の活性化に向けた取り組みをご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

ちょっと足早でしたが、これで説明を終わらせて頂きます。どうもありがとうございました。



◎閉会宣言

◎点 鐘

宮前克則 副SAA

加藤武志 副会長

次回プログラム予定

職業奉仕委員会

1月29日(火)「夜間通常例会」会員卓話

